

広報

なまじん

1989年

9月

No. 166

村章

毎月1日発行



乙羽トンネル（呉我山第二トンネル）が貫通

平成三年三月に

全面開通の予定

乙羽トンネル（呉我山第二トンネル）の貫通式が八月十二日同トンネル内で行われた。式には県や村、工事関係者、元の宇玉城、呉我山の区民ら多数が出席。貫通を祝うとともに早期完成を祈願した。

呉我山第二トンネルは、昨年貫通した同第一トンネルとともに主要地方道・名護運天港線の改良事業の一環として九億八千三百万円の事業費で建設されているもので、平成二年三月に完成予定。長さ三六一メートル、幅員九、二五メートルで二車線。同路線の全面開通が図られると名護までの所要時間が大巾に短縮され、通勤や貨物の移送が円滑になって本村の経済に大きく寄与することが期待されている。

今帰仁村の人口

平成元年7月31日現在

		世帯数
		3,023
		(+4)
男	女	
4,825	4,864	
(+1)	(-1)	



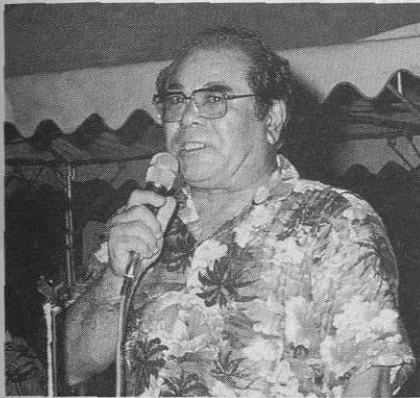
人口9,689(0)

第10回

★ 村づくりの一助として開催

今帰仁村まつり大にぎわい

チビッ子相撲
盆おどり 花火 カラオケ大会など



◀村まつりのエネルギーを「うるおいと安らぎのある村づくり」に結びつけよう、とあいさつする上間博安村長

恒例になっている「今帰仁村まつり」（同まつり実行委員会主催）が八月五・六の両日、会場をこれまでの役場西広場から総合運動公園サブグラウンドに移し盛大に催された。

今帰仁村の現状を広く内外に紹介することによって、すべての村民が融和と情操及び意識の高揚を図るとともに、ひいては村民相互の協調と連帯意識を深め、産業、教育、文化等の発展を促し「うるおいとやすらぎのある村」づくりに寄与することをねらいに開かれる祭りは今年で第十回目を数え、村内外から子どもからお年寄りを含め



◀実行委員長、副委員長の手によってテープカット

て二日間で延べ一万余千人の観客でにぎわった。

午後五時半からのオープンセレモニーでは開会宣言のあと、祝砲と同時に上間博安村長（実行委員長）と仲原孝夫商工会長、山城辰雄議長の両副委員長の三名によってテープカットされた。

上間村長は「今年度も各団体の御協力のもとに盛りたくさんの行事を計画しております。この祭りが本村の伝統行事として発展し、村のすべての発展につながることを強く念願するものであります」とあいさつ。



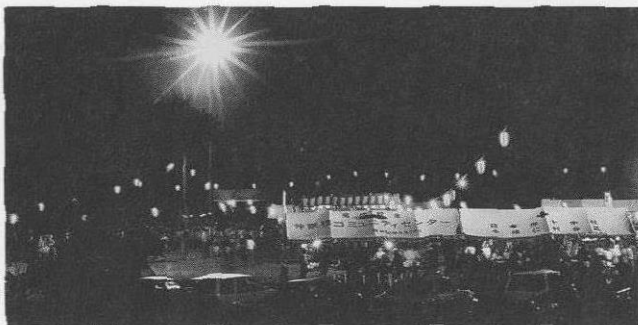
◀入賞のメダルを掛けてもらった今泊、謝名、天底のチビッ子力士たち

初日は闘牛大会、チビッ子相撲大会、民謡ショウ（喜納昌吉&ニライカナイセレブレイションコンサート）、民謡と琉舞の夕べ、ダンスパーティー、オパケ屋敷等の催しが行われ、チビッ子相撲は昨年に続いて今泊が優勝した。準優勝は謝名、三位は天底。

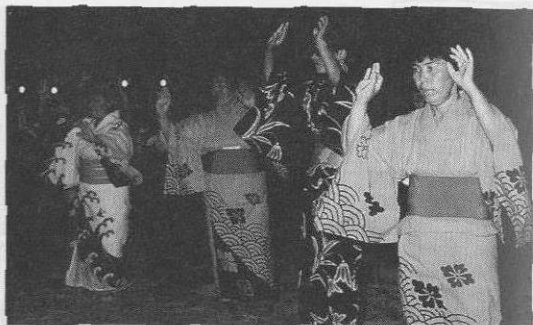
二日目はグラウンドゴルフ大会、ウナギのつかみどり大会、フォークコンサート、盆おどり、花打ち上げ、カラオケ大会、オパケ屋敷などのイベントが繰り広げられた。

ウナギのつかみどり競争には次々と子ども達が挑戦。ヌルヌルのウナギを獲るのに悪戦苦闘。盆おどりはチビッ子、婦人、老人ら多数がすずしげなゆかた姿で登場。夏の夜の風物詩花火は一瞬の間の芸術で夜空を彩り大勢の参加者で会場をうめつくした。また、空前の人出で飲食物やゲーム、金魚すくいなどの出店も盛況を呈した。

村民の皆さまご苦労さまでした。



◀目を細めて見た会場風景



◀婦人もまつりの主役です



◀にぎわいをみせた民謡シヨウ



◀すごい人・人・人が



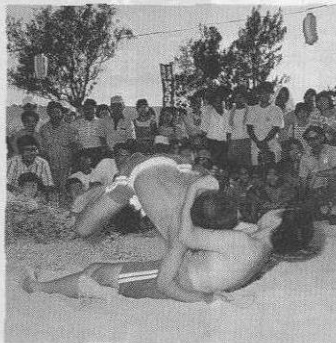
◀夕暮のつかみどり競争



▲波喜仁の区長といえば照屋昇さん 照屋昇さんといえばカラオケ?



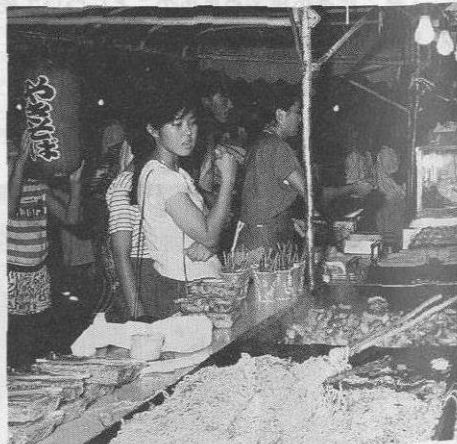
▲夜明けまで踊り続けたい気分です……



▲寄りたおして決める



▲曲に乗って軽やかに社交ダンスを楽しむ若者



▲飲み食いもまつりの楽しみのひとつ



▲毎晩すくいをすまぬまつり



▲熱戦が展開された小6男子800M

災天下・走る・跳ぶ・投げるに10大会新を樹立

第10回 村陸選手権大会

「めざまし」記録をあいことばに村体育協会主催の第十回村陸上選手権大会が七月二十六日村陸上競技場で行われた。

児童の競技力の向上とスポーツの振興を図る目的で開かれた大会に約三百五十人のチビッツ選手が出場。

やけつくような日差しのもと新記録、黒帯は大会

トラック、フィールドに繰り広げられる二十七競技にスタン

と松の木陰にためかけた父母や兄弟らが盛んな拍手と声援がおくられた。

今大会の成績は表のとおり(赤帯は大会新記録、黒帯は大会

陸上選手権大会成績一覧表 (平成元年度)

種目	順位	1 位				2 位				3 位			
		氏名	チーム	記録	氏名	チーム	記録	氏名	チーム	記録	氏名	チーム	記録
800M	小5男子	山城大輔	今小	3'14"2	新城順也	兼小	3'14"6	玉城優	兼小	3'17"5			
800M	小6男子	川上真悟	天小	2'51"2	嘉陽崇	湧小	2'52"6	玉城儀光	古小	2'53"4			
400M	小4男子	座間味伸	天小	1'23"7	津山嘉都真	兼小	1'24"6	宮里卓実	湧小	1'30"8			
400M	小5女子	福利香子	古小	1'22"7	玉城理江	古小	1'23"9	大城洋子	天小	1'24"0			
400M	小6女子	兼次由美	古小	1'21"6	大城亜紀	天小	1'21"9	吉元麗子	湧小	1'32"2			
100M	小4男子	座間味篤	天小	16"0	沢紙亜彦	湧小	16"4	上間祐希・内間将二		16"5			
100M	小4女子	与那美沙子	天小	17"8	座間味光代	天小	19"0	新堀房枝	今小	19"2			
100M	小5男子	高良義和	兼小	16"3	仲間達也	今小	16"6	嘉陽亮馬	湧小	16"9			
100M	小5女子	島袋かおる	"	16"0	上間めぐみ	湧小	16"5	内間由利嫁	兼小	16"7			
100M	小6男子	与那嶺透	兼小	13"3	大城一輝	兼小	14"2	親川圭	兼小	15"0			
100M	小6女子	与那嶺瑞紀	今小	15"6	喜納志乃	"	16"0	松田エミリヤ	古小	16"1			
走幅跳	小4男子	金良学	今小	3m40	山城大樹	今小	3m34	仲里寛博	今小	3m32			
"	小5男子	喜屋武健	天小	3m69	与那嶺寛樹	今小	3m52						
"	小6男子	喜納慈悟	古小	3m67	仲村善貞	今小	3m43						
走幅跳	小4女子	涌川枝美	天小	2m97	与那嶺麻美	兼小	2m79	仲原裕子	天小	2m66			
"	小5女子	金城亜里紗	古小	3m30	吉嶺由紀	今小	2m79	兼次かおり	天小	2m77			
ボール投げ	小4男子	伊芸流根	今小	32m46	諸喜田剛	天小	29m86	与那嶺将	今小	26m81			
"	小5男子	照屋寿也	古小	35m12	上間品	兼小	28m42	新里裕也	天小	25m60			
"	小6男子	大城睦也	今小	41m50	仲村真寿	天小	40m96	伊芸丹来	今小	38m75			
"	小4女子	仲村薫	今小	18m39									
"	小5女子	仲里美由紀	"	24m70	比嘉史子	今小	19m39	仲松末子	天小	19m14			
400Mリレー	小4女子	千葉・与那嶺・石川・長浜	今小	1'15"8	平山・大城・玉城・新垣	"	1'18"9						
"	小5女子	島田・津山・島袋・内間	兼小	1'04"5	上間・山城・山城・上間	今小	1'10"6	山城・渡久地・座間味・松本	今小	1'11"2			
"	小6男子	松田・兼次・金城・金城 福	古小	1'03"5	大城・喜納・仲里根・玉城	兼小	1'04"4	喜納・当山・与那嶺・与那	"	1'04"7			
400Mリレー	4男子	吉田・内間・内間・上原	兼小	1'06"0	山城・大城・観川・城間	今小	1'06"1	与儀・嘉陽・飯井・沢紙	湧小	1'08"9			
"	小5男子	玉城・上間・新城・高良	"	1'06"8	真喜志・喜屋武・比嘉・座間味	天小	1'08"0	仲宗根・伊佐・山城・嘉陽	"	1'08"7			
"	小6子	観川・玉城・大城・与那嶺	"	55"8	照屋・渡久地・大城・船岡・雲岡	今小	1'01"5	長浜・兼本・大城・諸喜田	今小	1'03"1			

沖繩地区史跡整備市町村協議会の第十三回大会がこのほど伊是名村で開かれ、会の発展に尽力した前今帰仁村長の松田幸福氏に感謝状が贈られた。

松田幸福氏に感謝状(沖史協から)



▶感謝状を受ける松田幸福氏

ご寄付

社会福祉に役立ててほしいと村社会福祉協議会に寄付がありました。

◎松本多美江さん(那覇市安里四五)から夫、吉英氏(元今帰仁村長)の香典返しとして十万円。

また、子弟の教育に役立てて下さいと村育英会にも寄付が寄せられました。

◎上地テルさん(字仲宗根三〇九)から夫、完衛氏(前村議会議員)の香典返しとして五万円。

※ご芳志大変ありがとございました。

村民コーナー



区民待望の崎山誌が、永年の夢を実現し、昔から苛酷な時代を強くのりこえて今日まで引き継がれて来た伝統的文化と事象を克明にこの字誌に収録することができましたことは、此の上もない喜びであります。

字誌は四百五十頁余りにおよび、第一編から第十四編の資料まで細かく構成され、崎山の概況に始まり、歴史、自然環境、行財政、産業経済の変遷・教育と文化の変遷、一年中の区・家庭・各門中の諸行事、生活及び風俗習慣、戦争と崎山、共同売店の変遷、小字の小地名、沿革年表、資料編の言葉、一般事物、親等の呼称、人体、動物、植物、畳語、金銭等の称え方は標準語とシチャマ(崎山)方言で表現しわかりやすく訳してあります。さらに、紙面の許す限り写真を掲載してあります。

字誌は明治、大正、昭和と字の先輩方が今日まで培って来られた「和」と「躍進」を標語にして今日の崎山を築きあげられた尊い遺産であります。したが



「崎山誌」の 発刊によせて

編集委員長 山城清福

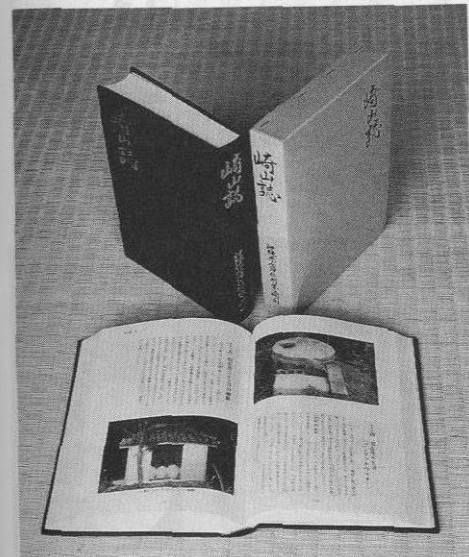
つてその遺産は、大きな可能性を秘めた後世たちにとつても、今後の村おこしの原動力、そして手引書として活用できる内容であると確信しております。

昭和五十六年四月十五日字誌の編集についての議題を評議員会並びに字総会に提案しました。その結果両会とも全会一致で議決し、同時に十名の編集委員も出席者全員の同意で選任され、依頼されました。そして委員が各編毎に責任を分担し、意義ある編集作業の第一歩が開始されました。

から聞きとり調査や踏査も行い立証のできる事象は丹念に収録してあります。各委員が全力を傾注し、永年の歳月をついやして検討を重ねた労苦が実り出版にこぎつけたことは感無量であります。

また、地区外に居住する方々の祝辞や思い出の寄稿はふるりの絆を益々深くするものであり大変ありがとうございました。崎山誌が村の振興にいきさかでも寄与できればと願いつつ、崎山誌発刊に寄せられたたくさんの方々のご協力に感謝を申し上げます。

今次大戦において被災ですべての資料が消失し、皆無に等しい今日、浅学非才の私ども各委員が緻をへんに持ちかえて東奔西走、試行錯誤しな



婦人部の力で 豊かな村づくりを!

平成元年度 農協婦人部総会



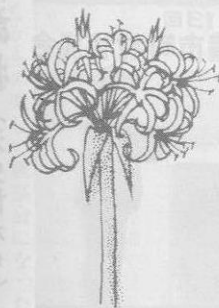
組織を強化し、学習活動を展開してくらしを守ろう」と今帰仁村農協婦人部(仲宗根ナス部長)の総会が八月十一日午後二時から村農協会議室で行われた。仲宗根部長は、出席した七十人余りの部員を前に「みそ工場は大きな成果を納めている。今後とも農村婦人の結集で明るい豊かな農村を築いていこう」とあいさつ。玉城賢三農協長、上間博安村長も激励のあいさつをおくった。

総会は「農協婦人の歌」斉唱で始まり、六十三年度事業報告および決算、平成元年度の事業計画、予算が全会一致で承認された。

総会終了後、かつて今帰仁小

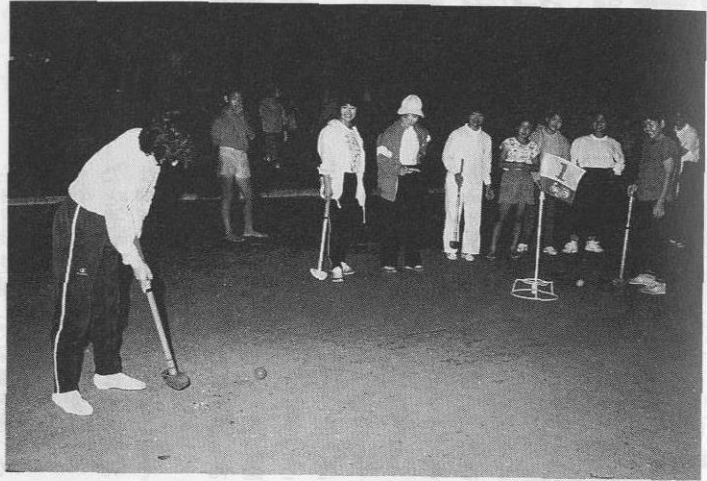
学校で教鞭をとられた県消費者問題研究会代表の波平光子さんを講師に紹いて「くらしの中の公害」というテーマで講演が行われた。

講演の中で波平さんは「人体に害のある化学製品等の食品をひかえ家族の健康を守っていこう」と強調した。



照明燈の明りでプレー楽しむ

第1回婦人グランドゴルフ大会



◀だれにでもたやすく楽しめる
グランドゴルフ

日頃運動不足がちな婦人たちに楽しいスポーツの場を提供し、健康づくりと地域づくりに役立てるとともに相互の親睦を深めることをねらいにした「第一回婦人グランドゴルフ大会」（村婦人会・村教育委員会共催）が七月二十九日午後六時から村運動公園サブグラウンドで行われた。

開会式で大城義子大会長（村婦人会長）は「だれでも気軽にプレーできるグランドゴルフです。楽しくプレーし、運動不足を解消しましょう」とあいさつ。西島一将教育長も激励のことばをおくった。

競技に入る前に桃原祐好前社会体育指導主事がプレーの心得やゲームの特徴、ルールなどについてわかりやすく参加者を指導した。

この後、四、五人がグループを組んで一ホールから順にスタートマット上のボールを打ってプレー開始。慣れないスティックさばきに最初のうちはとまど



▲越地婦人会による踊り

特別養護老人ホーム乙羽園（高良文雄園長・入園者七十人）は毎月入園者の誕生会を行っている。七月生まれの誕生会が七月二十六日同園ホールで行われた。

誕生会では入園者全員で「お誕生会の歌」を歌った後、越地婦人会員による「南の島」、具志

堅小唄」と謝名婦人会員による「花笠音頭」が披露された。すばらしい踊りに入園者たちは大喜び。拍手で応えていた。

婦人会がボランティヤ

老人ホーム乙羽園の誕生会で踊り披露

いもみられた。しかし、慣れにくるにしたがってナイスショットが続く運動は不得手という方も「私でも気軽に楽しめるのでとてもいいスポーツ。隣り近所、

家族でのプレーを計画してみたい。」と話し、満足顔。村教育委員会では村民に広く普及させるため、用具の貸し出しやプレーの指導をしています。

詳しくは社会教育課へお問合せ下さい。
電話 五六二六四五
二六四七

ゆかた姿で納涼まつり

北山保育園の園児たち

北山保育園（字仲尾次三三四）と謝名婦人会員による「花笠音頭」が披露された。すばらしい踊りに入園者たちは大喜び。拍手で応えていた。

▼やぐらの上でおどる
チビ子たち

保健婦室だより

お気軽にご相談を

まだ、まだ成人病!?

— 住民検診のおしらせ —

病なのです。



成人病をみつけるカギ、それは、自分の体の弱い所をみつけることです。その為に自分の体を鏡に写すように、検診を受けることで、自分の健康状態をみつけていくことが大切です。そして、その弱い所、または、偏りを正していくのは、あなた自身なのです。特に毎日をがむしやりに働いている方こそ、自分の体の声に耳を傾けていただきたいと思えます。

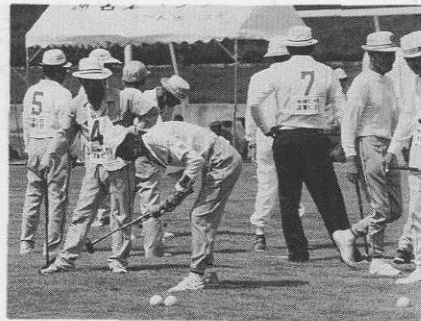
朝夕涼しくなり、体調をこわししやすい日が続きます。今年も「体の点検」住民検診の季節になりました。年に一度はかならず検診を受けてほしいものです。

さて、病気には、体の外からの刺激によってなるもの（カゼ・ケガなど）と体の中のしくみが壊わされていく病気があります。成人病は、そのほとんどが体の中から起こる病気です。畑に例えると、使いやすいからと言って同じ肥料を使い続けていると、土の質が偏ってきて、土のもっている本来の力がゆがんでくるようです。その「ゆがみ」つまり、弱い所が病気になるってくるわけです。それが成人

病なのです。成人病をみつけるカギ、それは、自分の体の弱い所をみつけることです。その為に自分の体を鏡に写すように、検診を受けることで、自分の健康状態をみつけていくことが大切です。そして、その弱い所、または、偏りを正していくのは、あなた自身なのです。特に毎日をがむしやりに働いている方こそ、自分の体の声に耳を傾けていただきたいと思えます。

人の体は、日々つくられています。自分自身の弱点、偏りをみつけ出す作業は、決して生やさしいものではありません。それにも増して、その偏りを治していくことは、自分の生活の仕方を変えていくことであり、なお難しいことです。しかし、そうすることによって、自分の心と体の健康をよりよい状態へ招いてくれます。

なお、検診結果に、気になることがあれば、毎週土曜日の健康相談を御利用ください。



◀ ナイスタッチ

玉城Aチームが優勝 三十八チームが熱戦

第十一回村老人

ゲートボール大会

第十一回村老人ゲートボール大会（村老人クラブ連合会・宮里政新会長主催）が七月十八日午前八時三十分から村運動公園で開かれた。大会には全宇から六十五歳以上の老人で編成された三十八チーム、選手役員合わせて二百七十人が参加。炎天下四十八試合にわたって熱戦を展開した。

大会は、予選三者リーグ、決勝トーナメントで行れ各字の精鋭は日頃のプレーで身につけた技をいかんなく発揮。字ぐるみの拍手声援もありにぎわった。対戦の結果は次のとおり

- ◎優勝 玉城Aチーム
- ◎準優勝 古宇利Bチーム
- ◎三位 今泊Aチーム
- ” 越地Aチーム

成人病検診実施日程表

検診月日	場所	対象区域	受付時間
9月25日	今泊公民館	今泊	午前9:00~11:00 午後1:00~3:00
9月26日	諸志・兼次	兼次・諸志	午前9:00~11:00 午後1:30~3:30
9月27日	与那嶺・仲尾次	仲尾次・与那嶺	”
9月28日	崎山・平敷	平敷・崎山	”
9月29日	越地・謝名	謝名・越地	”
10月2日	玉城・呉我山	玉城・呉我山	”
10月3日	湧川	湧川	午前9:00~11:00 午後1:00~3:00
10月4日	勢理客・天底	天底・勢理客	午前9:00~11:00 午後1:30~3:30
10月5日	運天・上運天	上運天・運天	”
10月6日	村コミュニティセンター	役場	午前9:00~11:00
10月11日	サブセンター	古宇利	”
10月12日	渡喜仁	渡喜仁	”
10月13日	仲宗根公民館	仲宗根	午前9:00~11:00 午後1:00~3:00
11月2日	村コミュニティセンター	村全体	”

農地の有効利用で 農業を発展させよう!

「農地境界のトラブルを未然に防ごう」

本村農業は、復帰後花卉・野菜を中心に順調に伸びてきました。これは農家のたゆまぬ努力と国、県、村による土地改良事業など適切な施策によるものです。

農業は本村の経済を支える重要な産業であるだけでなく自然環境や村土の保全、人間形成の場になるなど多様な役割を担っています。

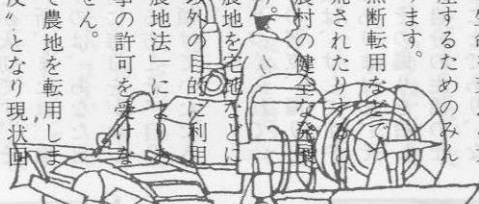
本村農業を今後ますます発展させるためには、限られた農地を守り、有効に利用することが大切です。

**農地の無断転用を
なくそう!**

とがあります。
「農地」を転用するときは、必ず農業委員会に相談して下さい。
チュクトウバ
声掛けを!

農地面積の拡大、大型農業機械の普及で、バックホー等による深耕、ほ場整備が増えています。さとうきび等農産物の生産性向上をはかることは誠にすばらしいことであり、生産振興のうえから普及推進しているところであります。この反面、大型農業機械の使用により、周辺地主との境界のトラブルが目立ってきている状況です。つきましては、大型農業機械等を使用する際は周辺地主にチュクトウバ声掛けして立合ってもらい整備を進めるようお願いします。

農地は個人の財産という面のほか、人々の生命を支える大切な食糧を生産するための貴重な宝でもあります。
この農地が無断転用をぶされたり、荒されたりすると地域の農業や農村の健全な発展が妨げられます。
このため、農地を宅地などに転用し、農地以外の目的に利用するときは「農地法」にらかじめ県知事の許可を要しなければなりません。
もし、無断で農地を転用すると、「法律違反」となり現状回復を命じられたり、罰されることなくそう!



「チュクトウバ(声掛け)でめ
ざす増収、明るい社会」

ビデオカメラ

日常生活の中でも子ども達の成長記録やいろいろな行事等でビデオ収録する機会が多くなっています。しかし、高価な機器をうまく操作活用できない、編集をどのようにしたらよいのか困っている方が多いようです。そこで初めての試みとして初

心者向けに基本的な取扱ひ方の講習会を行いますので希望者は教育委員会に申し込んで下さい。
1 主催 今帰仁村教育委員会
2 日時 九月十六日(土)
午後二時から五時
3 場所 村中央公民館

4 講師 友利哲夫 辺土名高校教諭
5 受講料 無料
6 申込先電話 五六一二六四七
※ビデオカメラ。テープは各自で準備して下さい。

「かんからさんしん」を通して 平和の尊さ学ぼう

平和の尊さ学ぼう

沖繩からの平和のメッセーシオン映画「かんからさんしん」として製作されたアニメーション映画「かんからさんしん」が今帰仁上映会が八月二十日、後三時と七時、ティンターで行われ、戦争体験の風化が進む中、映会には子どもから大人まで大勢の方が訪れ、「地獄の戦場」



舞踊教室受講生

踊りつアステキですわ!

「あなたもマスターしませんか」

去年はかぎやで風教室を實施し、大変好評を得、大きな成果を上げました。今年もかぎやで風の復習をしながら他の舞踊に挑戦してみませんか。
仲間と練習を通して互いに親睦を深めながら自己を磨いていただきたいと思ひます。
多くの参加をお待ちしています。

1 期間 九月末から十回(週二回)
2 時間 午後八時から十時
3 場所 コミセンホール
4 申込み先 教育委員会社会教育課 五六一二六四五
5 受講料 千円
6 申込み締切 九月二十日まで
講師 金城メリーさん
(真踊流師匠)



▲盛大に行われた祝賀会

ふる里誌「崎山誌」の発行を祝い区民ら多数が出席して八月七日に公民館で盛大に祝賀会が行われ、酒を酌み交わしながら喜びをかみしめていた。

なお、「崎山誌」の発刊に功績のあった方々に感謝状が送られた。

字崎山（大城義雄区長）はこのほど字誌「崎山誌」を九ヶ年の歳月をかけて発刊。村内で四番目の字誌誕生となった。

「崎山誌」は、戦災で資料が皆無に等しい中で、聞きとり調査や踏査を行なって立証された事項を克明に収録したもの。字崎山の概況、行財政、歴史、生活、風俗と習慣、産業、教育と文化、交通、通信、崎山処々、移民と出稼、人物、戦争と崎山寄稿文、資料について系統だてて盛り込まれたA5版。四百五十頁余におよぶりっぱなもの。

編集委員長の山城清福さん（七六）は「よみやすくをモットーに編集した」とさわやかに話し、やっと肩の荷が降りたという表情で笑をうかべた。

「崎山誌」は千冊印刷製本され、一部二千円で販売している。問い合わせは大城義雄区長。

電話五六―四二四一
または
五六―三九一三

区民待望のふる里誌 「崎山誌」が発刊され 盛大に祝賀会

アカウミガメの卵ふ化 諸志海岸で

我那覇(字謝名)さんの一家が 保護・放流

字諸志佐田浜で八月三日夜、アカウミガメの卵がふ化し、網の切れ端に頭を突つ込み海へ戻ろうと悪戦苦闘しているところを我那覇隆吉さん一家が発見。保護し、いったん家に持ち帰り、翌日放流。海へ入っていくカメを見守り、「頑張って生きろよ。大きくなってこの浜に戻ってこ

いよ」と声を掛けていた。

アカ海ガメを最初に発見したのは、隆吉さんの孫で隆太くん（今帰仁小二年）。

我那覇さん一家（大人十五人、子供十五人）は夏休みで本土からやって来た子や孫たちのため、同海岸でキャンプを楽しんでいると、夜中の十一時頃に隆太くんが電燈の明かりをめざして歩いてくる一匹のカメを発見。みんなで砂浜の足跡をたどって産卵場所を確認した。しばらく観察を続けたが網に覆うわれてしかも網目に頭を突つ込んで身動きできないカメたちは、とうとう明け方になっても海に戻る事ができなかった。みかねたみんなは砂を掘り起こし、助けてやり、四日の引き潮時に放流した。放流されたカメの子は全部で五十四匹。

▲放流されるカメを見守る我那覇さんの孫たち



だれに教えられるのでもなく一生懸命に波に向かう子ガメに皆感動した様子で大海原をめざしていくカメに声援を送っていた。

ひよっとして、カメが大きくなり龍宮城を案内するため隆太くんを迎えにやってくるかも？

さあ！「歩け歩け大会」みんなで参加しよう！

もうすぐスポーツの秋がやってきます。村民の体力の維持増進を図ろうとの目的で村教育委員会ではウォークラリー（歩け歩け大会）を計画しました。中央公民館から乙羽岳までの豊かな自然に接し語りながら家族、友人で参加しませんか。

多くの方々の参加を呼びかけます。（当日は高齢者学級員も参加します。）

1日時 九月十七日（日）

午前九時中央公民館出

発

4服装 軽装、運動ぐつ

参

までの約五キロ（帰りはマイクロボス使用）
るオニギリ（カーサバー弁当持

2コース 中央公民館→マツチャク→玉城林道→乙羽岳

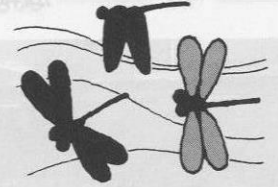
※体調の悪い方は無理をなさらないで下さい。

●村民カレンダー

1989年

9月

長月



9/1 金	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)
2 土	○おもちゃ図書館(コミセン 9:00~12:00) ○健康相談 (保健婦室 9:00~11:00)
3 日	
4 月	○ことばの教室 (コミセン 13:00~17:00) ○母子保健推進員定例会 (コミセン 14:00) ○健康教育 (今泊 19:30~21:30)
5 火	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○健康教育 (諸志 17:30~21:30)
6 水	○心配ごと相談 (コミセン 13:00~17:00) ○行政相談 (" ") ○健康教育 (与那嶺 19:30~21:30) ○リハビリ
7 木	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○麻疹予防接種 (コミセン 13:00~14:00)
8 金	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○乳児健診 (コミセン 13:00~14:00受付) ○健康教育 (越地 19:30~21:30)
9 土	○消防救急フェアー (コミセン 8:00)
10 日	
11 月	○ことばの教室 (コミセン 13:00~17:00) ○健康教育 (仲宗根 19:30~21:30)
12 火	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○高齢者学級 (コミセン 2:00)講話、健康と薬草 ○手話サークル(コミセン 19:30~21:00) ○健康教育 (呉我山 19:30~21:30)
13 水	○歯科検診 (コミセン 13:00) ○心配ごと相談 (コミセン 13:00~17:00) ○行政相談 (" ") ○健康教育 (湧川 19:30~21:30)
14 木	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○健康教育 (天底 19:30~21:30)
15 金	○村敬老会 (コミセン 2:00)
16 土	○おもちゃ図書館 (コミセン 9:00~12:00) ○健康相談 (保健婦室 9:00~11:00) ○ビデオカメラ講習会 (中央公民館 14:00)

17 日	○ウォークラリー (中央公民館 9:00出発)
18 月	○ことばの教室 (コミセン 13:00~17:00) ○健康教育 (勢理客 19:30~21:30)
19 火	○ことばの教室 (仲宗根ゲートボール場) ○デイケア (コミセン 19:30~21:00) ○手話サークル (コミセン 19:30~21:00) ○健康教育 (運天 19:30~21:30)
20 木	○歯科検診 (コミセン 13:00) ○老人手芸講習会 ○健康教育 (古宇利 13:30~15:00)
21 木	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○リハビリ ○健康教育 (崎山 13:30~15:00)
22 金	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)
23 土	○秋分の日
24 日	
25 月	○住民検診 (今泊 9:00~15:00) ○ことばの教室 (コミセン 13:00~17:00)
26 火	○住民検診 (諸志・兼次 9:00~15:00) ○北山老人大学 (コミセン 14:00)
27 水	○住民検診 (与那嶺・仲尾次 9:00~15:00)
28 木	○住民検診 (崎山・平敷 9:00~15:00)
29 金	○住民検診 (越地・謝名 9:00~15:00)
30 土	○健康相談 (保健婦室 9:00~11:00)
10/1 日	
2 月	○住民検診 (玉城・呉我山 9:00~15:00)

役場の電話番号

教育委員会	2645	総務課	2101
	2647	住民課	2102
社協	4742	税務課	2105
コミセン		出納室	
厚生課	4397	企画財政課	2255
議会		建設課	
水道課	4398	経済課	2256
		農業委員会	

「第十回の今帰仁村まつり」は、今年から会場を運動公園に移して村民の皆様のご協力により盛大に開催することができました。

次年度以降も益々充実したまつりにするよう皆様のご協力をいよいよ長い夏休みも終り二学期が始まります。

村の基幹作物のさとうきびが順調に生育し伸びていることは大変うれしいことです。

しかし、ちよつとだけ気になることがあります。伸びたさとうきびが道路や歩道に倒れて見通しが悪くなったり、児童生徒の通学の邪魔になっているケ所がみられます。柵を立てたり、倒れないように農家の皆様のご協力をお願いしたいところです。

編集後記